

統合地域協議会ニュース 創刊号

発行：統合地域協議会事務局
(学校適正配置担当課)
電話：03-3880-5426 (直通)

足立区と足立区教育委員会では、鹿浜中学校と第八中学校の統合計画を進めています。

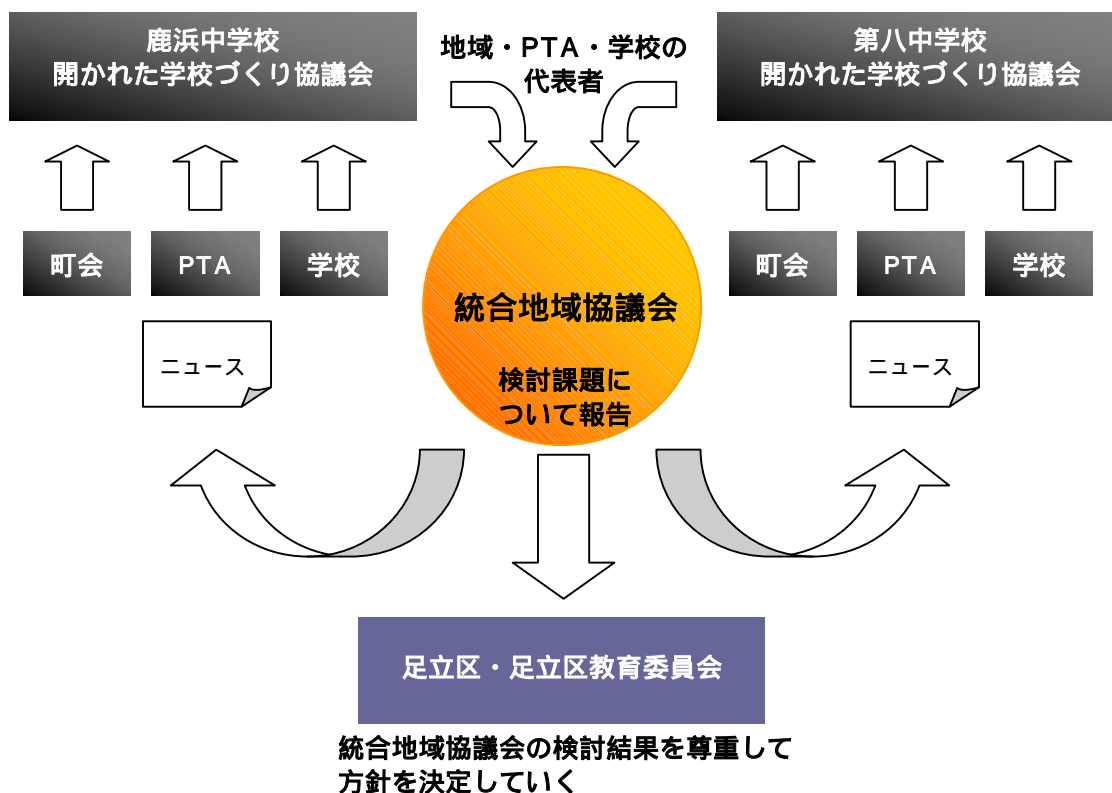
この「統合地域協議会ニュース」は、鹿浜中学校と第八中学校の統合に関する内容を、両校の地域や保護者のみなさんにお知らせするために創刊しました。

今後、この「統合地域協議会ニュース」を定期的に発行し、統合に向けた協議の内容や、その結果を踏まえて教育委員会として決定したことなどをお知らせいたします。

1 第一回統合地域協議会を開催しました

両校の開かれた学校づくり協議会の代表者からなる「統合地域協議会」を、平成 25 年 10 月 30 日(水)に開催しました。今後、様々な課題について話し合いを進め、その協議の結果を尊重して、教育委員会として方針を決定していきます。

【統合地域協議会のイメージ】



足立区立小・中学校の適正規模・適正配置に関する情報は、足立区ホームページに掲載しています。
詳しくは、「ホーム 子育て・教育 教育についての取り組み 小・中学校の適正規模・適正配置」
からご覧ください。

第一回統合地域協議会での確認事項

| 議 題 | 検討内容 |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鹿浜中学校と第八中学校の適正規模・適正配置実施計画について | ◆ 鹿浜中学校と第八中学校の平成 28 年 4 月の統合に向けて、現在（案）となっている実施計画を区として正式に決定していきます。 |
| 統合校の校名について | ◆ 統合校の校名については、両校の生徒や保護者、地域のみなさんから広く募集をしていき、今年度中に決定するように進めていきます。 |
| 統合地域協議会ニュースの発行について | ◆ 統合地域協議会ニュースを協議会の終了後に毎回発行して、地域や保護者のみなさんに情報をお伝えしていきます。 |
| 統合時の新 2・3 年生の標準服の取り扱いについて | ◆ 統合前から標準服を統一していくのか、統合後も引き続き両校の標準服を着ていくのか、などの意見がありました。統合時の新 2・3 年生の標準服の取り扱いについては、引き続き検討していきます。 |

「統合地域協議会委員」を教育委員会から委嘱しました

平成 25 年 10 月 30 日現在（敬称略）

| 役員 | 鹿浜中学校 | 役員 | 第八中学校 |
|--------|----------------------|-----|----------------------|
| 会長職務代理 | 小宮 謙治（開かれ会長） | 会長 | 矢萩 敏隆（開かれ会長） |
| 副会長 | 野辺 陽子（開かれ副会長） | 副会長 | 鈴木 時雄（開かれ委員） |
| | 鹿浜 昭（開かれ副会長） | | 松崎 顕治（開かれ副会長） |
| | 橋本 嘉朗（開かれ委員） | | 田島 光一（開かれ委員） |
| | 鈴木 健治（開かれ委員） | | 小林 英之（開かれ委員） |
| | 林 俊二（開かれ委員） | | 茶谷 勇（開かれ委員） |
| | 島 透（開かれ副会長・PTA 会長） | | 荒川 祥司（開かれ委員・PTA 会長） |
| | 庄司 礼子（開かれ委員・PTA 副会長） | | 川元 妙美（開かれ委員・PTA 副会長） |
| | 松澤 信男（学校長） | | 大塚 康弘（学校長） |
| | 武内 好市（副校長） | | 柳田 章（副校長） |

開かれ = 開かれた学校づくり協議会

2 第二回統合地域協議会の開催について

日時：平成 25 年 12 月 5 日（木）午後 7 時から

場所：鹿浜中学校 1 階 会議室

このたび、鹿浜中学校と第八中学校の統合に向けて、「統合地域協議会ニュース」を創刊いたしました。

学校の統合を円滑に進めるためには、地域や保護者のみなさんの多くのご理解とご協力が必要です。教育委員会では、限られた財源の中で、将来的にも安定した学校規模を維持しながら、安全かつ快適な教育環境を子どもたちのために創りあげていくことは大切であるとの考えのもとに、統合に向けて準備を進めていきます。

今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

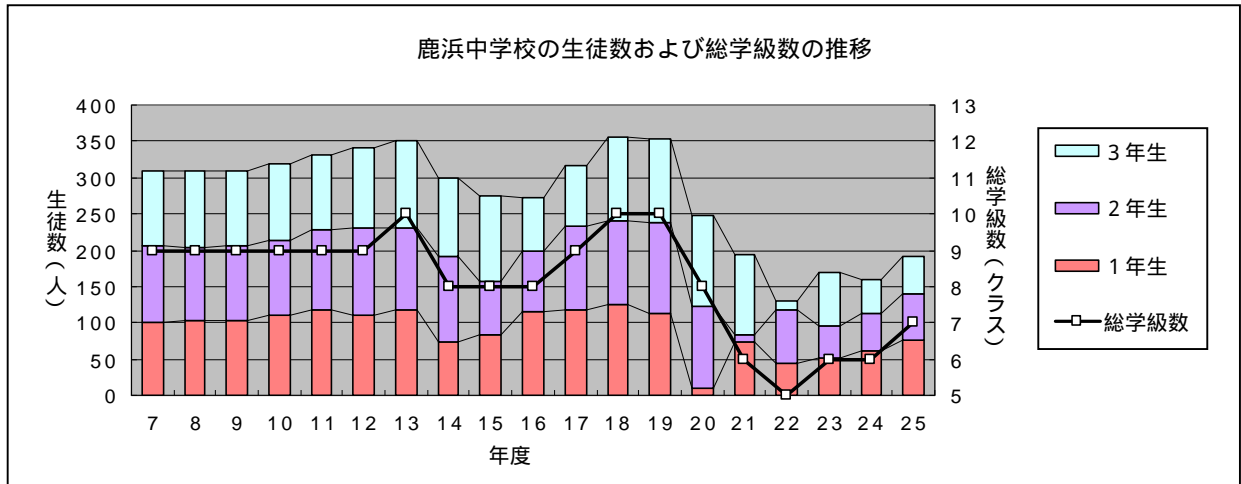
統合地域協議会事務局（足立区教育委員会事務局 学校適正配置担当課）

【担当】絵野沢・平野・船水・樋口・赤堀 電話番号：03-3880-5426（直通）

<資料1> 学校を取り巻く状況

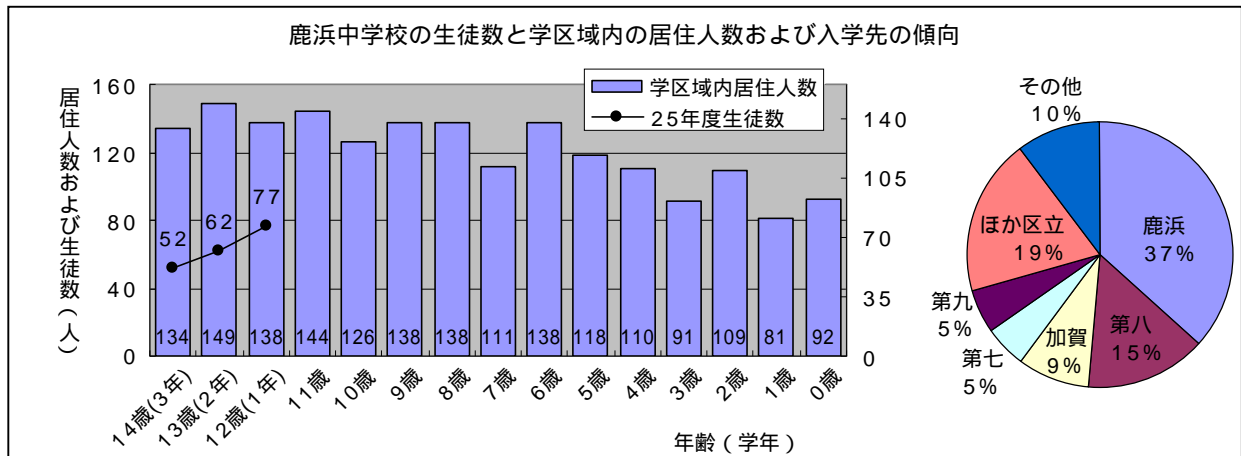
鹿浜中学校の状況

鹿浜中学校の生徒数および総学級数の推移を見ると、平成7年度の生徒数308人に対して、平成25年度は191人と、約38%減少しています。総学級数は、平成7年度以降、5学級から10学級の状況が続いています。



各年度とも5月1日付の生徒数・総学級数です。

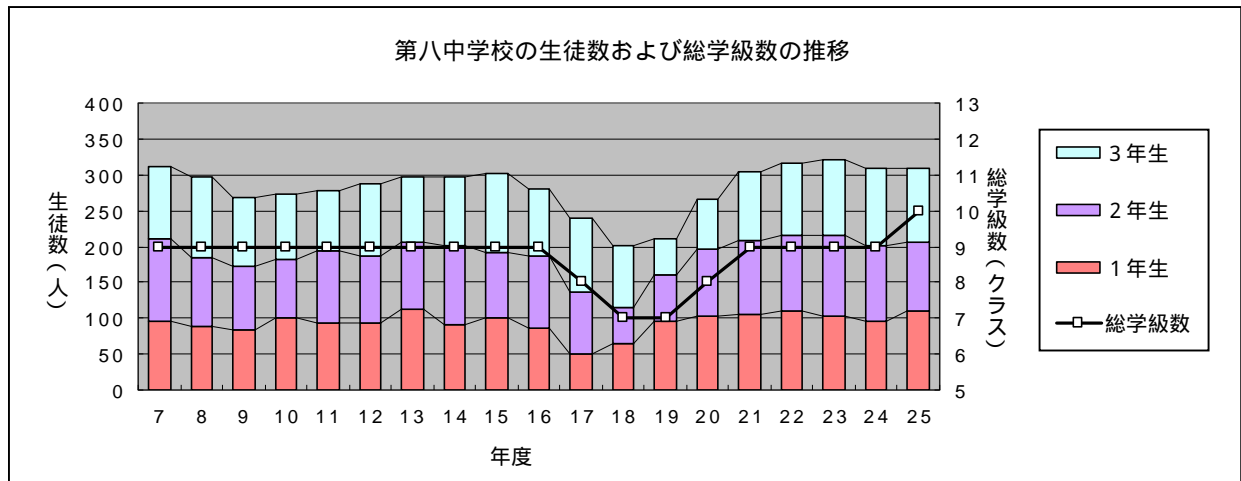
12歳から14歳の学区域内の居住人数は4学級から5学級、11歳以下の学区域内の居住人数は3学級から5学級規模の人数となっています。学区域内の生徒の鹿浜中学校への入学率は約37%であり、すべての学年で生徒数が学区域内の居住人数を下回っています。



平成25年5月1日付の生徒数・居住人数・学齢簿をもとに算出しています。

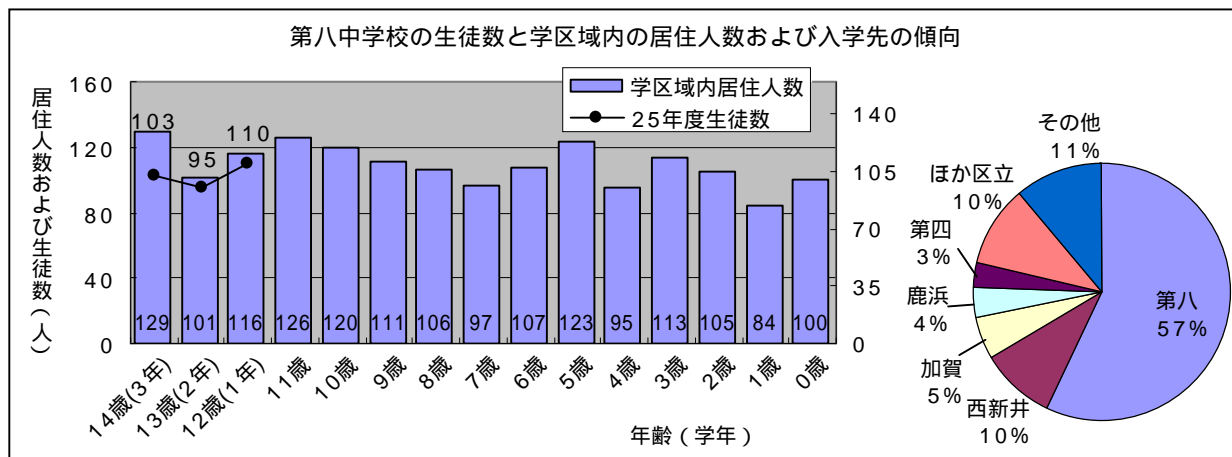
第八中学校の状況

第八中学校の生徒数および総学級数の推移を見ると、生徒数は、平成18年度前後に減少が見られるものの、約300人前後でほぼ横ばいの状況が続いています。総学級数は、平成7年度以降、7学級から10学級の状況が続いています。



各年度とも5月1日付の生徒数・総学級数です。

12歳から14歳、11歳以下の学区内の居住人数ともに3学級から4学級規模の人数となっています。学区内の生徒の第八中学校への入学率は約57%ですが、すべての学年で生徒数が学区内の居住人数とほぼ同じであることから、他の学区からの入学傾向がうかがえます。



平成25年5月1日付の生徒数・居住人数・学齢簿をもとに算出しています。

鹿浜エリアの中学校の施設更新

足立区では、学校施設の耐用年数の目安を建築後50年としており、校舎の改築や大規模改修を順次行っています。鹿浜エリアの中学校の最も古い校舎の建築年次を見ると、加賀中学校の校舎は昭和59年に建築され、比較的新しいのに対し、鹿浜中学校の校舎は昭和41年、第八中学校の校舎は昭和42年に、それぞれ建築されており、まもなく建築後50年を迎えることになります。

施設更新は、現在および未来の子どもたちに安全で快適な教育環境を提供するために非常に重要なことであり、今後、多くの小・中学校の改築や大規模改修などを計画的かつ円滑に進めていく必要があります。

| NO | 学校名 | 建築年 | 敷地面積(m ²) |
|----|-----|-------|-----------------------|
| 1 | 鹿浜 | 昭和41年 | 11,647 |
| 2 | 第八 | 昭和42年 | 12,662 |
| 3 | 加賀 | 昭和59年 | 11,459 |

「建築年」は最も古い校舎の建築年次です。

<資料2> 統合の方法とスケジュール

- ◆ 鹿浜中学校と第八中学校を平成28年4月に統合します。
- ◆ 統合校の校舎は第八中学校の位置に建設します。
- ◆ 統合校の校舎の建設期間中(平成28年4月から平成30年3月)は、鹿浜中学校を統合校の校舎とします。
- ◆ 特別支援学級は、引き続き統合校に設置します。

統合から新校舎への流れ(イメージ)

